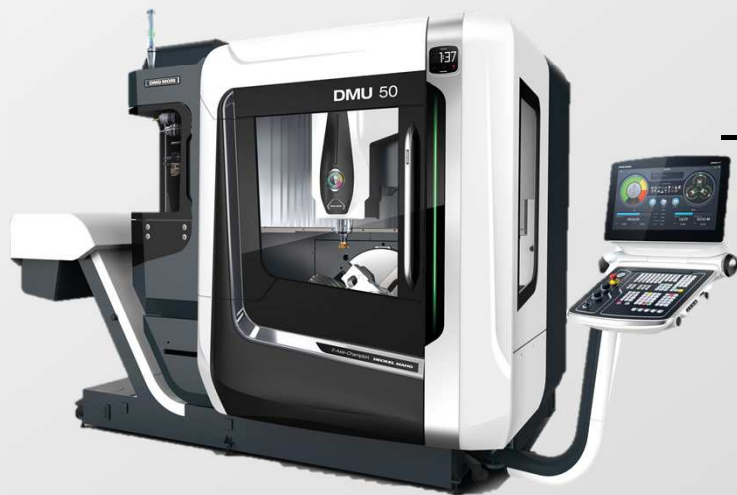


# DMG森精機株式会社

## 2017年度(1-12月) 第2四半期

### 決算説明会



**DMU 50 3rd Generation**

世界最多販売台数を誇る5軸加工機の最新バージョン



**NVX 5080 2nd Generation**

日本発 超高精度汎用マシニングセンタ



**LASERTEC 30 SLM**

パウダーベッド方式による積層加工機

# 目次

## 1)第2四半期 決算概要

## 2)事業環境

## 3)DMG MORI グループの取組

- ソリューション事業の展開
- 業界トップ企業としての取組

# 2017年第2四半期 ハイライト

✓ 受注好調（円ベース：24%増(4-6月)、16%増(1-6月)）

✓ 第2四半期営業利益 50億円 (YoY 4.3倍)

✓ 通期見通し 増額修正

	(前回発表予想)		(今回予想)
受注	3,850億円	▶	4,100億円 以上
売上収益	3,800億円	▶	4,030億円
営業利益	220億円	▶	260億円
営業利益率	5.8%		6.5%

✓ DMG MORIオープンハウス シカゴ(5月)、伊賀(6月) 好評

✓ EMOショー(9月) ソリューション展開で更なるプレゼンス向上

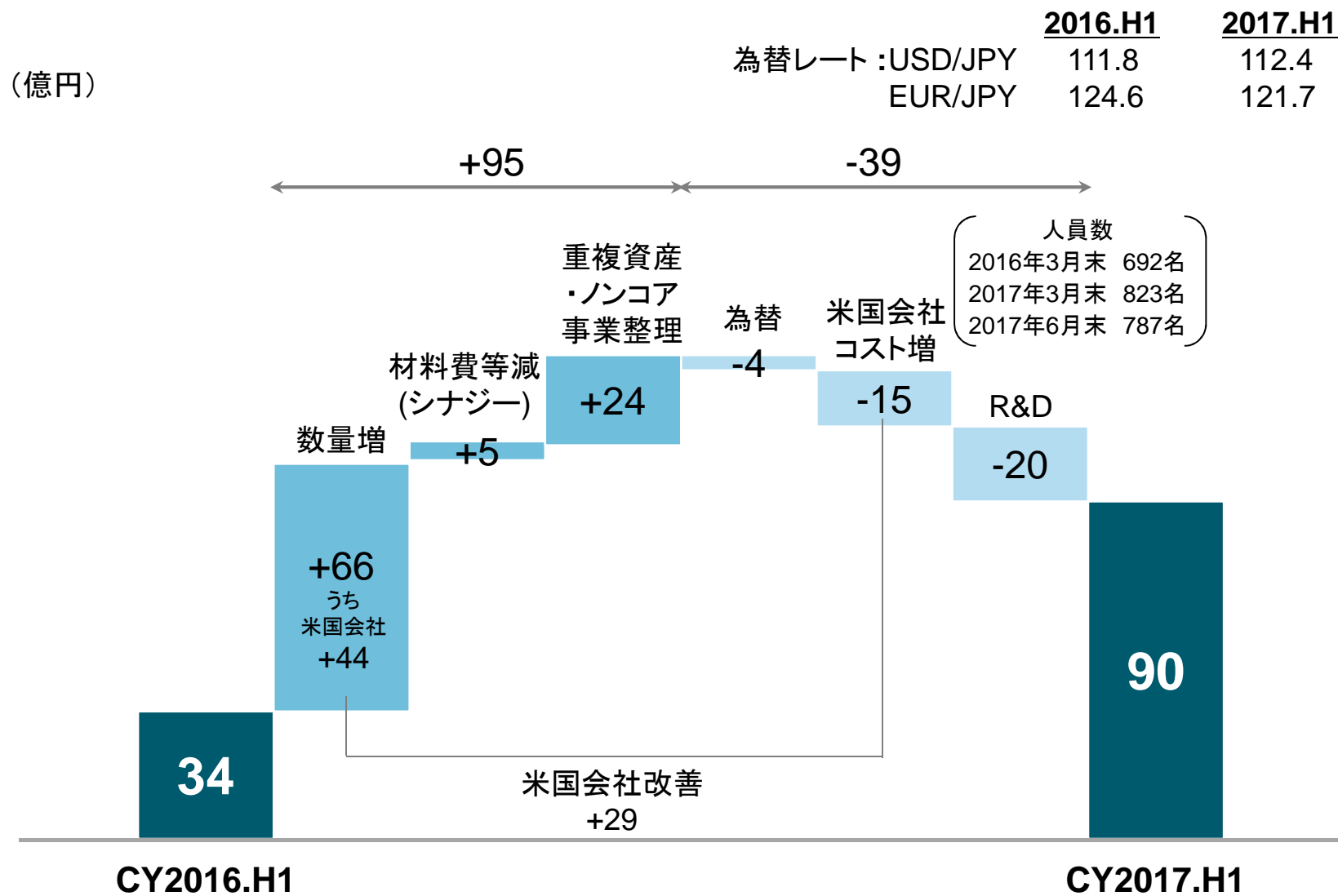
# 2017年第2四半期 決算概要

(億円)	1-3月		増減	4-6月		増減	通期予想		増減
	2016年	2017年	(%)	2016年	2017年	(%)	従来	今回	(金額)
売上収益	954	<b>972</b>	+1.9%	899	<b>1,009</b>	+12.2%	3,800	<b>4,030</b>	+230
営業利益	23	<b>40</b>	+77.6%	12	<b>50</b>	+335.5%	220	<b>260</b>	+40
営業利益率 (%)	2.4%	4.1%		1.3%	5.0%		5.8%	6.5%	
金融収支	-6	<b>-11</b>		-5	<b>-10</b>		-40	<b>-40</b>	
(うち、ドミネーション・アグリーメントに伴う経済補償額)	-	<b>-5</b>		-	<b>-5</b>		(-20)	<b>(-20)</b>	
親会社所有者帰属利益	8	<b>16</b>		-1	<b>20</b>		110	<b>140</b>	+30
償却費	43	44		41	45		170	170	0
設備投資額	29	16		42	22		100	100	0
USD/JPY	115.5	113.7		108.2	111.1		110.0	111.2	
EUR/JPY	127.2	121.1		122.0	122.2		120.0	123.3	

(※)下期想定レート USD/JPY **110.0**  
EUR/JPY **125.0**

# 2017年上期(1-6月) 営業利益増減分析

## -対前年同期

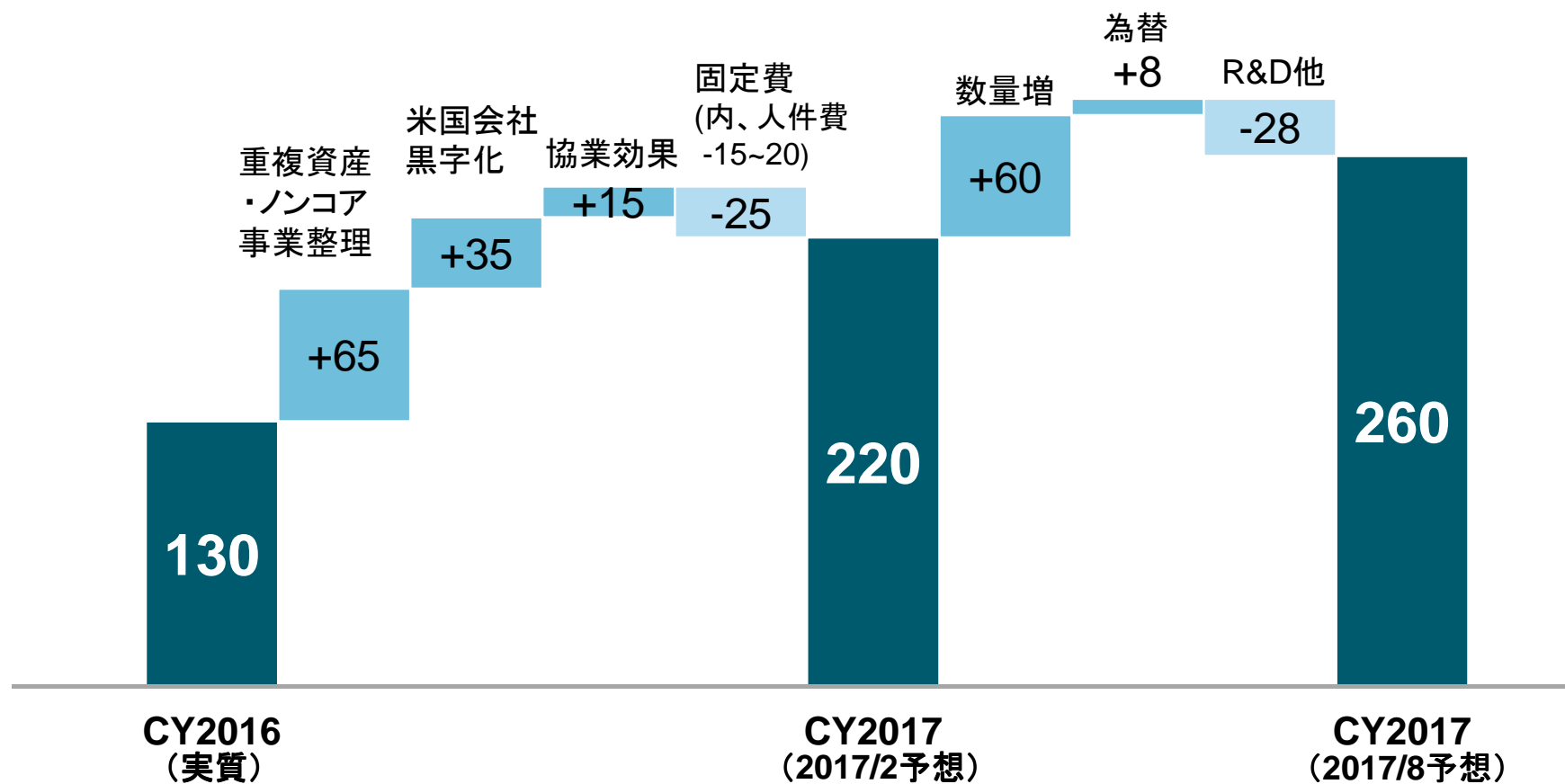


# 2017年通期 営業利益増減予想

## -対2016年度、2017年度期初予想

(億円)

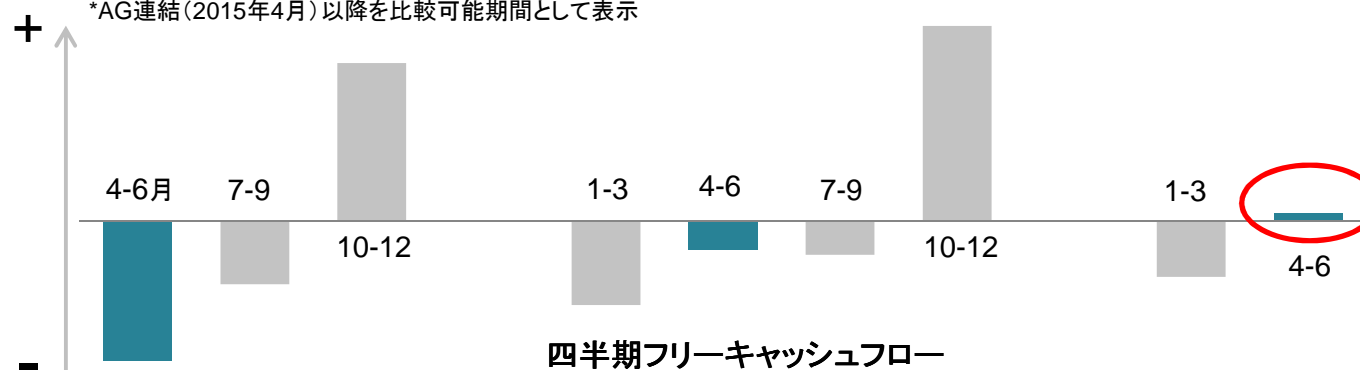
為替レート : USD/JPY 2016 108.9 2017 111.2  
 EUR/JPY 120.3 123.3



# キャッシュフロー

(億円)	2015年				2016年					2017年		
	4-6月	7-9	10-12	FY	1-3	4-6	7-9	10-12	FY	1-3	4-6	H1
<b>営業キャッシュフロー</b>	<b>-136</b>	<b>-32</b>	<b>354</b>	<b>186</b>	<b>-119</b>	<b>-14</b>	<b>-32</b>	<b>346</b>	<b>182</b>	<b>-78</b>	<b>32</b>	<b>-46</b>
税引前四半期利益	336	41	-81	296	16	7	-16	-19	-11	29	40	70
償却費	38	39	68	146	43	41	39	53	177	44	45	89
運転資本増減	-68	-57	325	199	-104	-83	-34	180	-41	-102	26	-76
その他	-442	-56	42	-456	-74	21	-21	132	57	-49	-79	-128
<b>投資キャッシュフロー</b>	<b>-110</b>	<b>-80</b>	<b>-78</b>	<b>-268</b>	<b>-29</b>	<b>-38</b>	<b>-28</b>	<b>-5</b>	<b>-100</b>	<b>-21</b>	<b>-20</b>	<b>-41</b>
(うち有形・無形資産 取得支出)	-69	-77	-97	-244	-29	-42	-25	-56	-152	-16	-22	-38
<b>フリーキャッシュフロー</b>	<b>-246</b>	<b>-112</b>	<b>276</b>	<b>-82</b>	<b>-148</b>	<b>-52</b>	<b>-60</b>	<b>341</b>	<b>81</b>	<b>-99</b>	<b>12</b>	<b>-87</b>

\*AG連結(2015年4月)以降を比較可能期間として表示

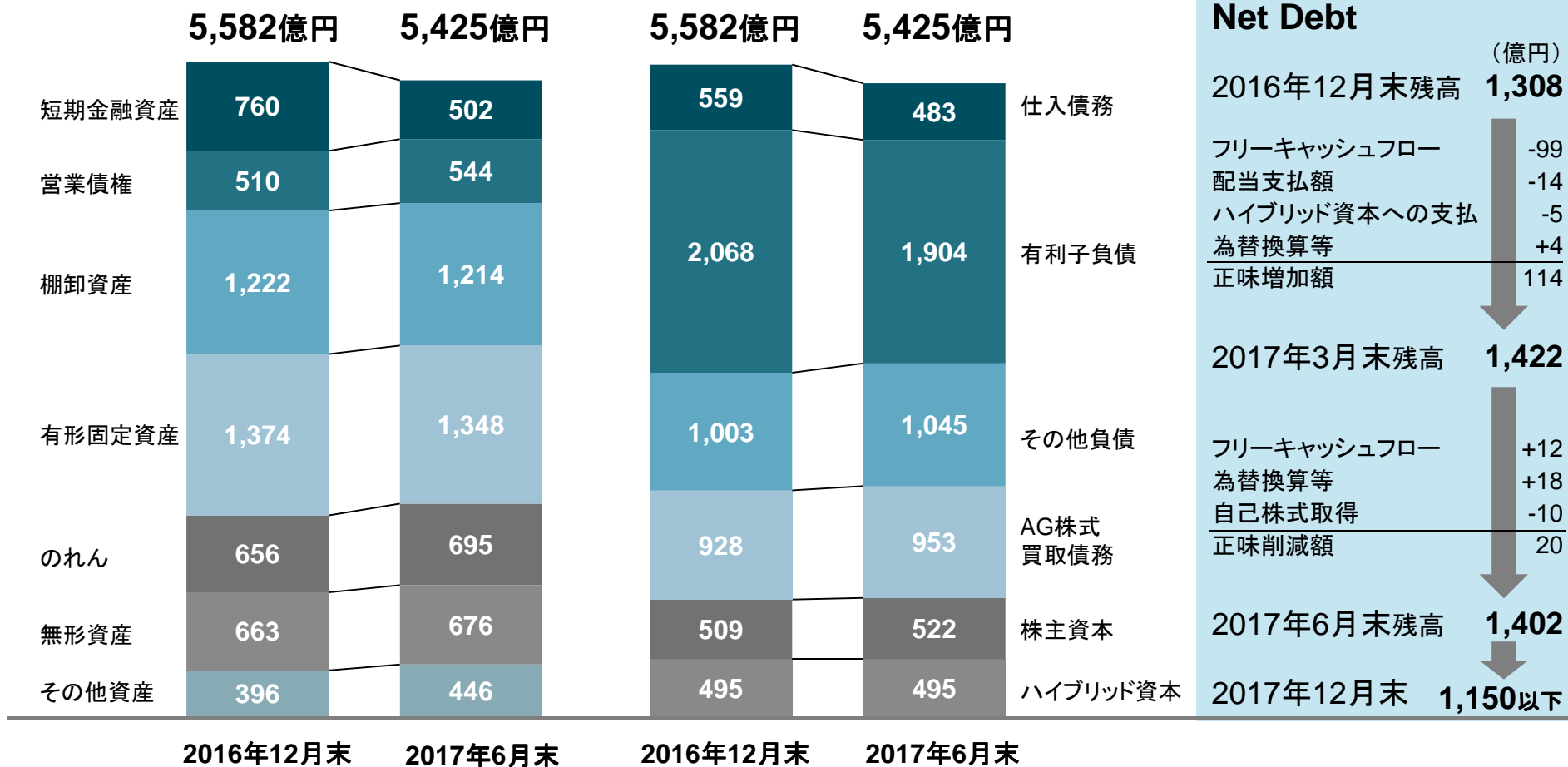


# 貸借対照表

## 資産の部

## 負債・資本の部

## Net Debt





# 目次

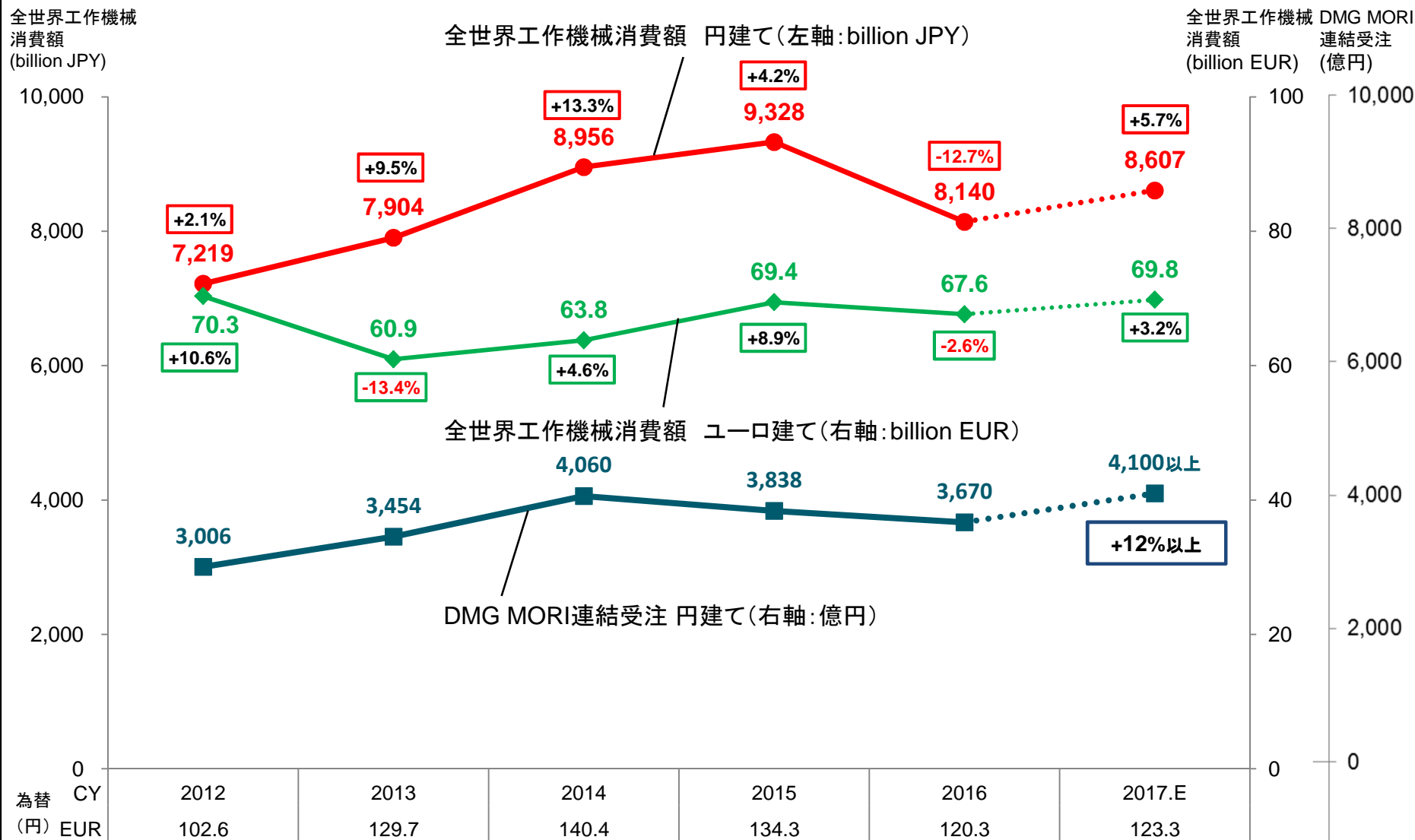
## 1)第2四半期 決算概要

## 2)事業環境

## 3)DMG MORI グループの取組

- ソリューション事業の展開
- 業界トップ企業としての取組

# 全世界工作機械需要見通し (ドイツ工作機械工業会/オックスフォード エコノミクス) / DMG MORI連結受注



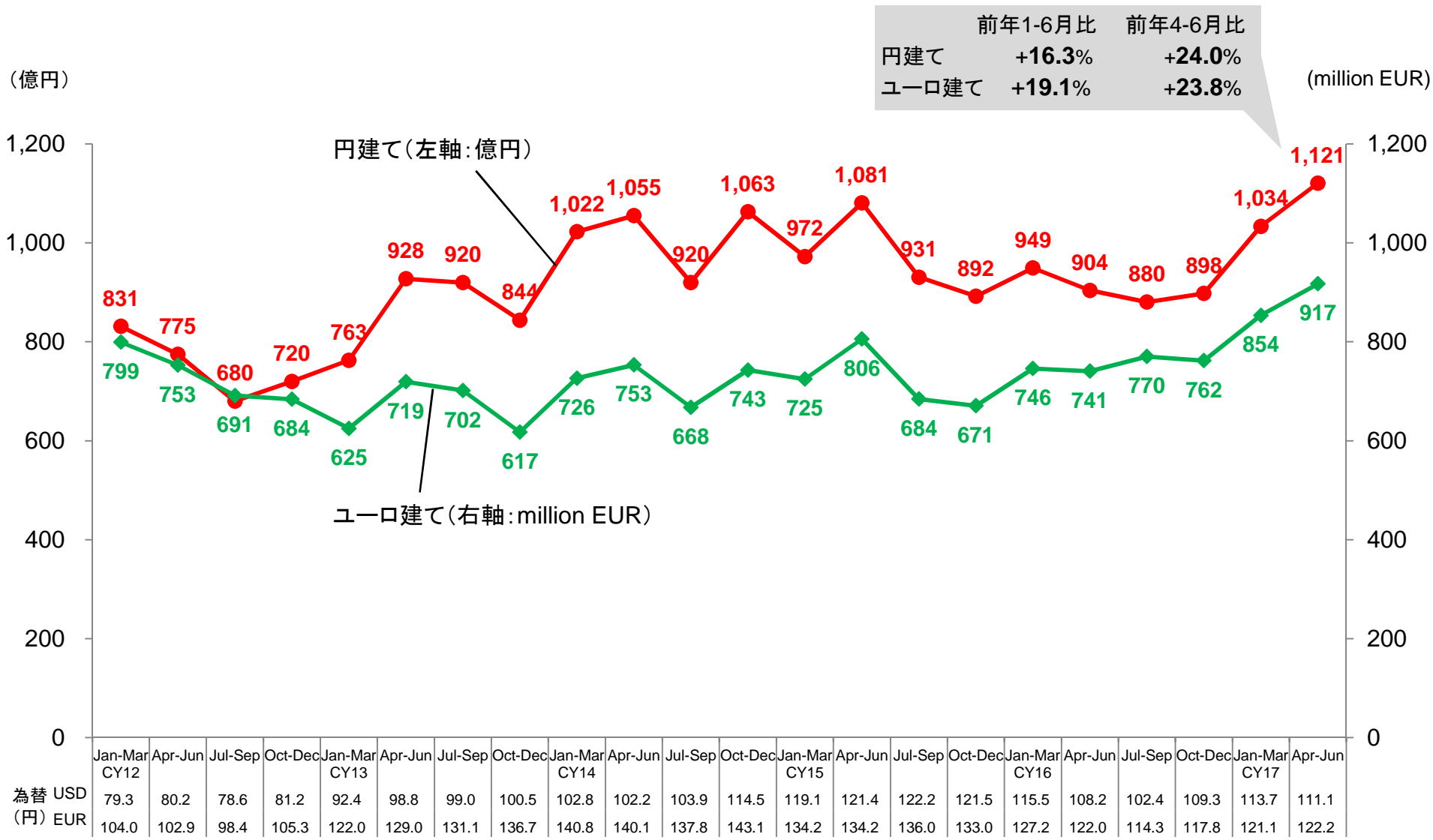
9/31

IR Conference  
2017/8/8

\* 出典: VDW / Oxford Economics, Jul. 2017; 2017 without exchange rate effects; Total market (cutting and forming); DMG MORI AKTIENGESELLSCHAFT

**DMG MORI**  
COMPANY LIMITED

# DMG MORI 四半期連結受注

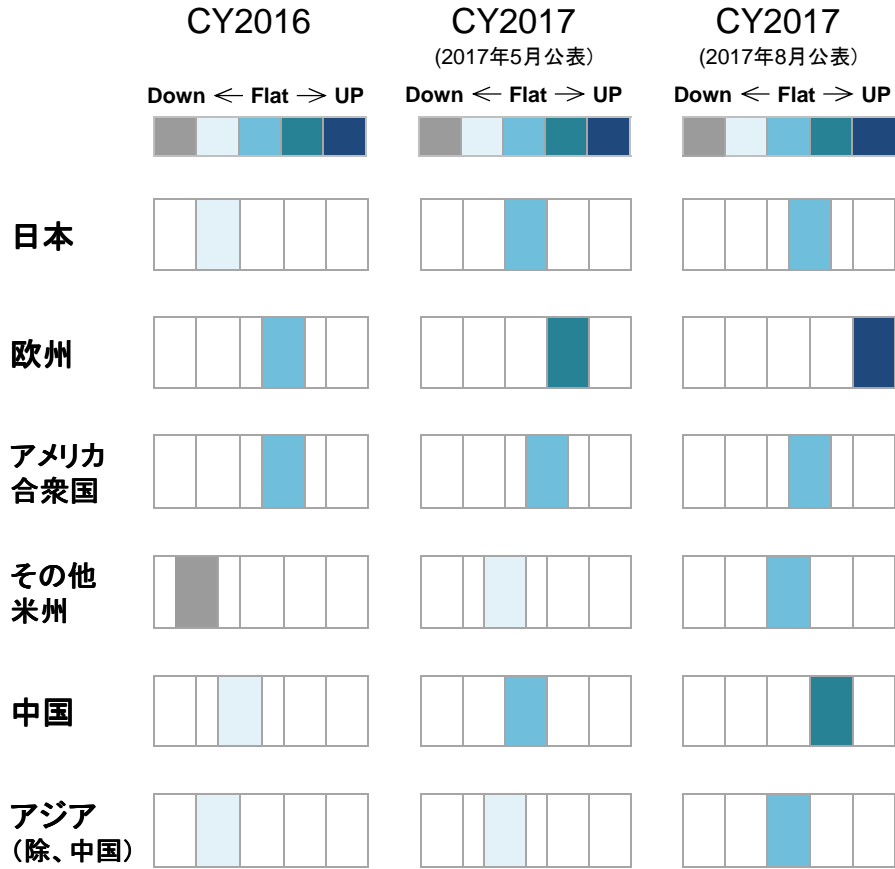


10/31 IR Conference  
2017/8/8

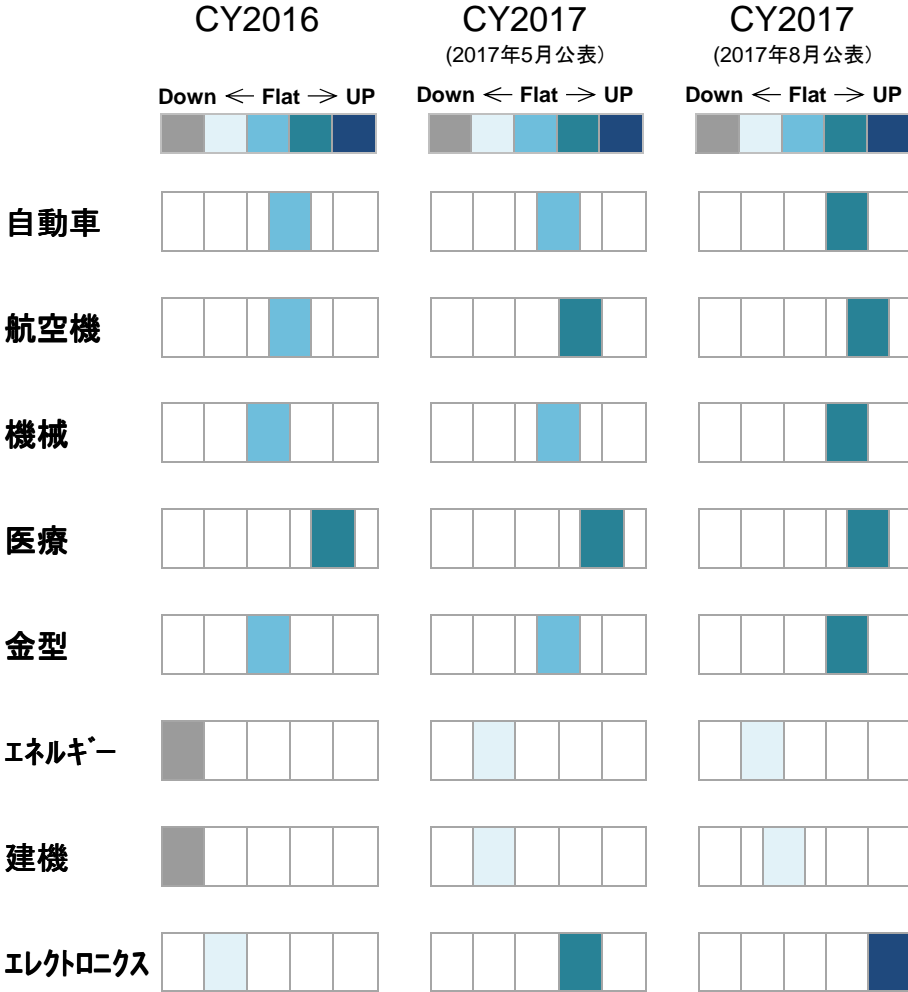
**DMG MORI**  
COMPANY LIMITED

# 需要概況（地域別、業種別）

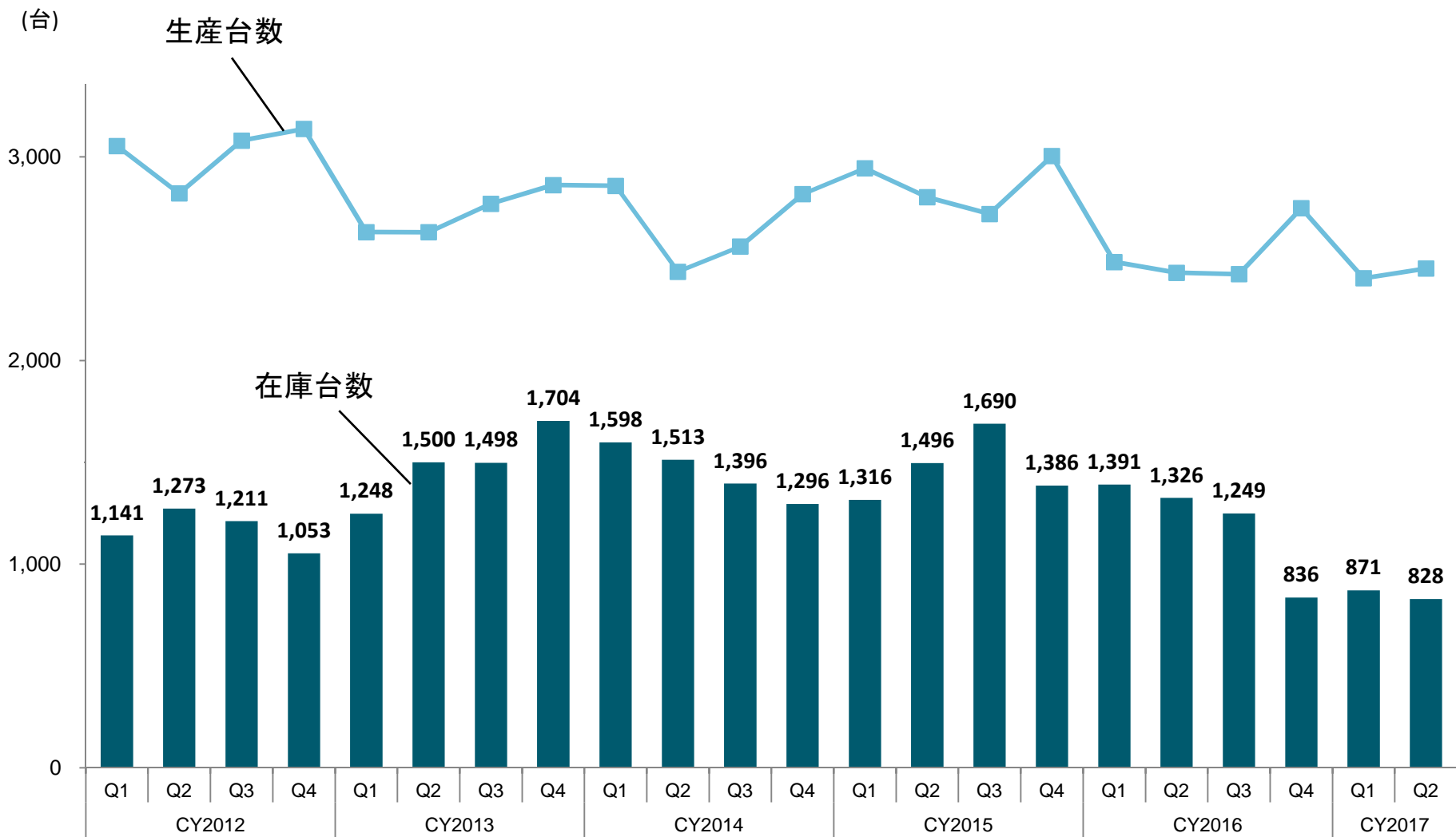
## 地域



## 業種



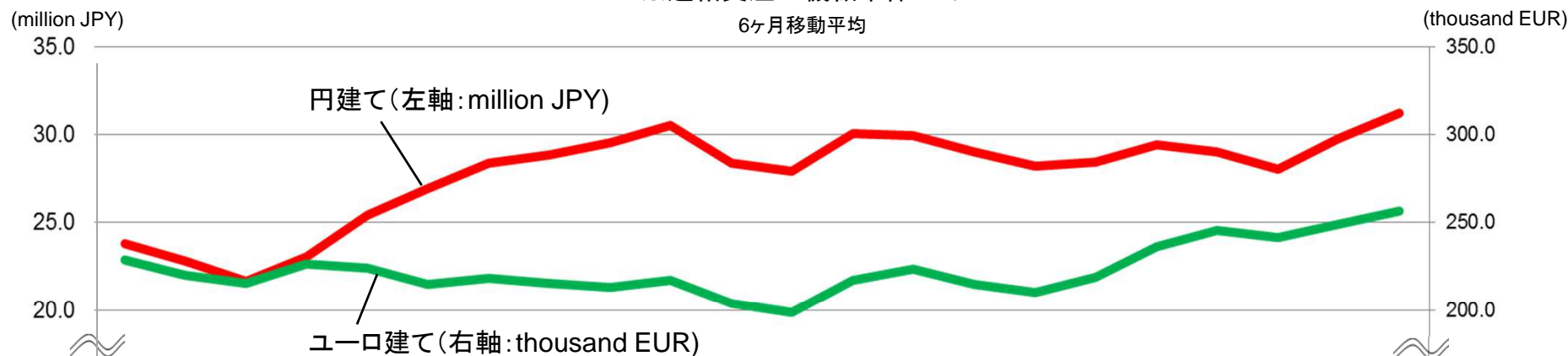
# 連結在庫・生産台数推移



# 連結受注 平均単価

※連結受注：機械本体のみ

6ヶ月移動平均



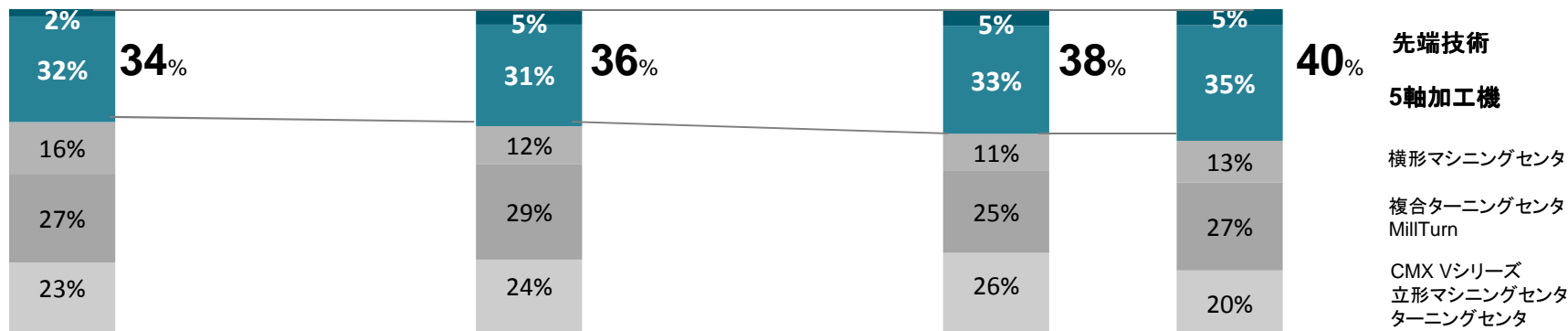
CY	2012 Q1	2012 Q2	2012 Q3	2012 Q4	2013 Q1	2013 Q2	2013 Q3	2013 Q4	2014 Q1	2014 Q2	2014 Q3	2014 Q4	2015 Q1	2015 Q2	2015 Q3	2015 Q4	2016 Q1	2016 Q2	2016 Q3	2016 Q4	2017 Q1	2017 Q2
USD	79.3	80.2	78.6	81.2	92.4	98.8	98.9	100.5	102.8	102.2	103.9	114.5	119.1	121.4	122.2	121.9	115.5	108.2	102.4	109.3	113.7	111.1
EUR	104.0	102.9	98.4	105.3	122.1	129.0	131.1	136.7	140.8	140.1	137.8	143.1	134.2	134.2	136.0	132.5	127.2	122.0	114.3	117.8	121.1	122.2

CY2012

CY2014

CY2016

CY2017.H1

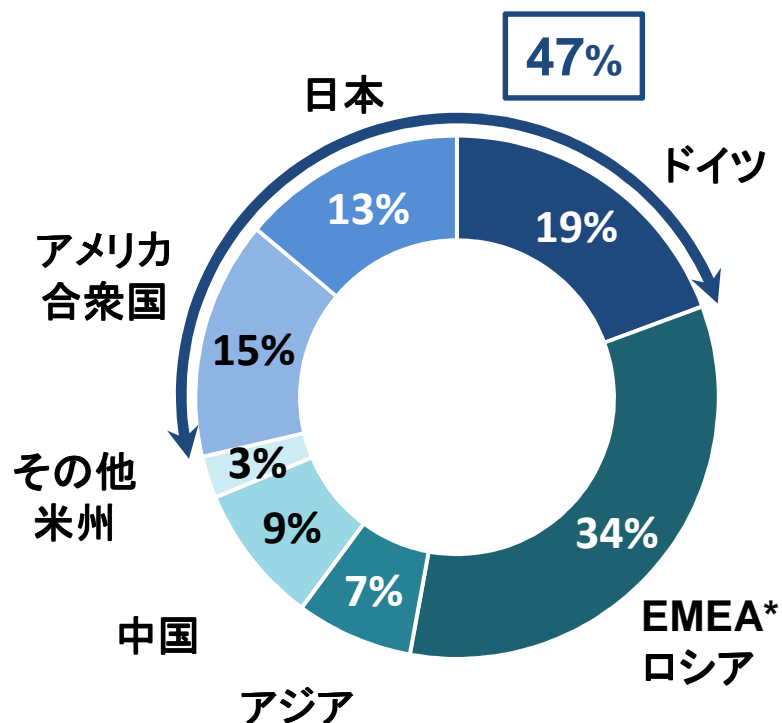


# 地域別受注・売上構成

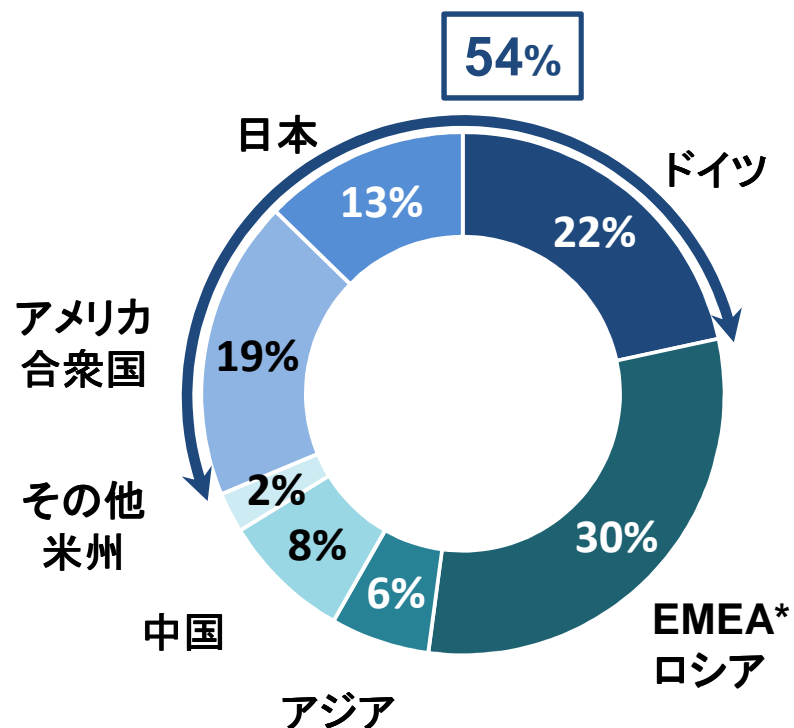
※金額ベース  
※機械本体のみ

\*Europe, the Middle East and Africa

## 連結機械受注 CY2017.H1



## 連結機械売上 CY2017.H1

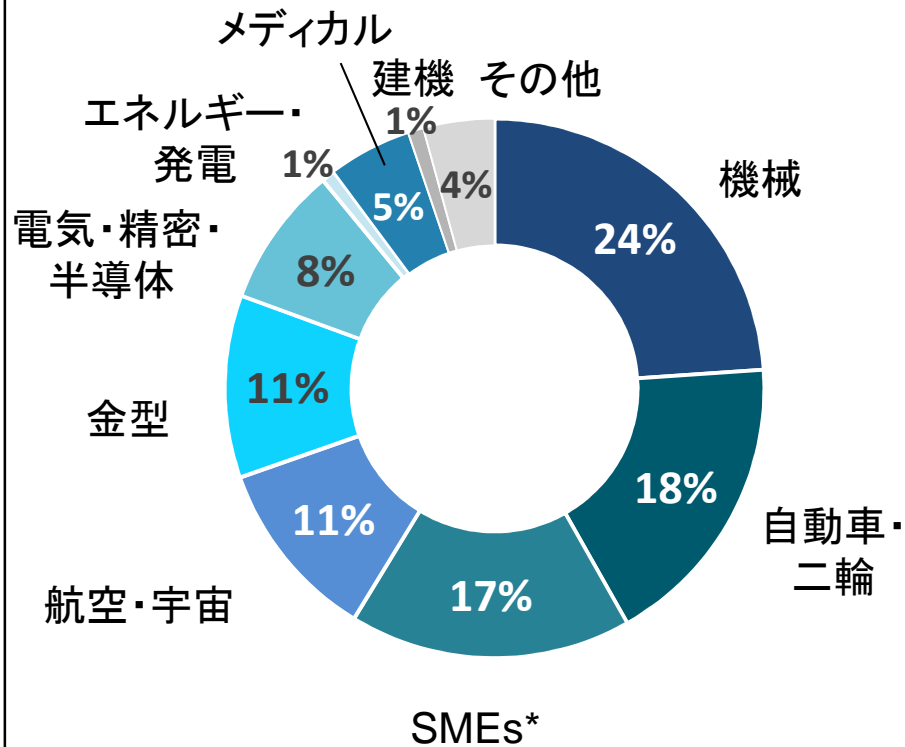


# 受注構成(業種別)

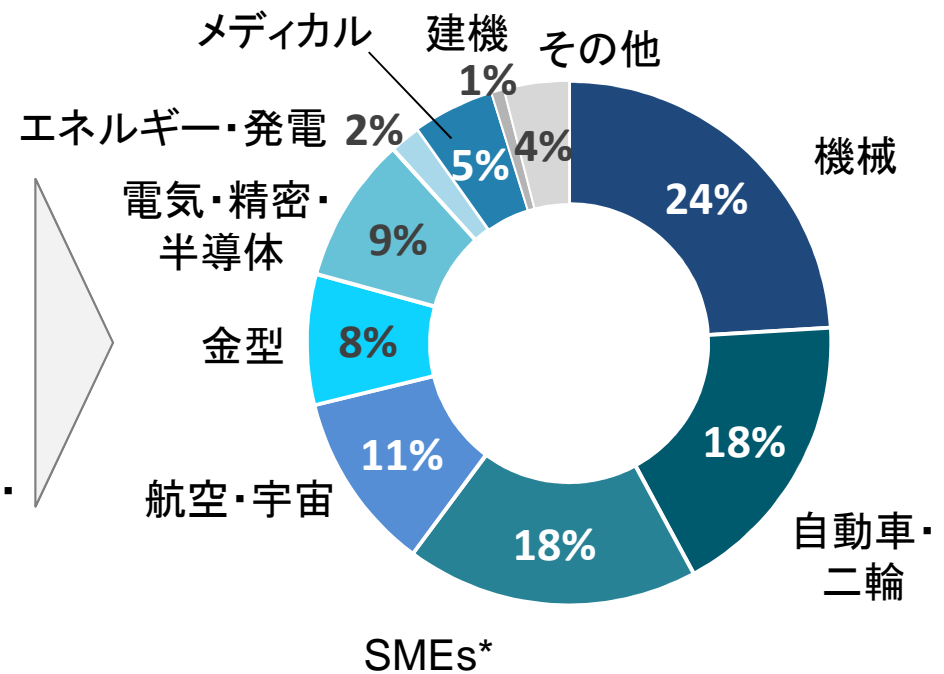
※金額ベース  
 ※機械本体のみ

\*Small and medium-sized enterprises

## CY2016



## CY2017.H1

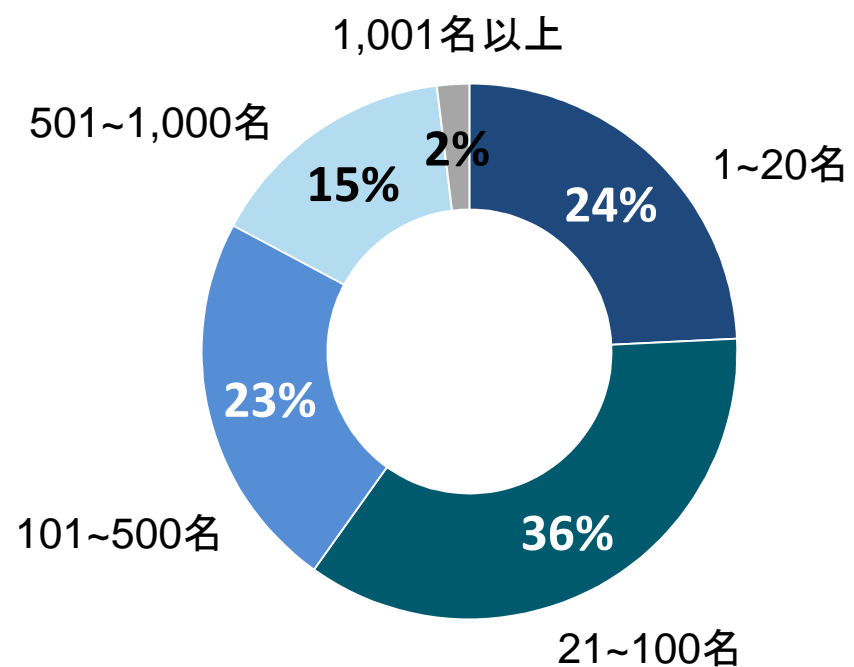




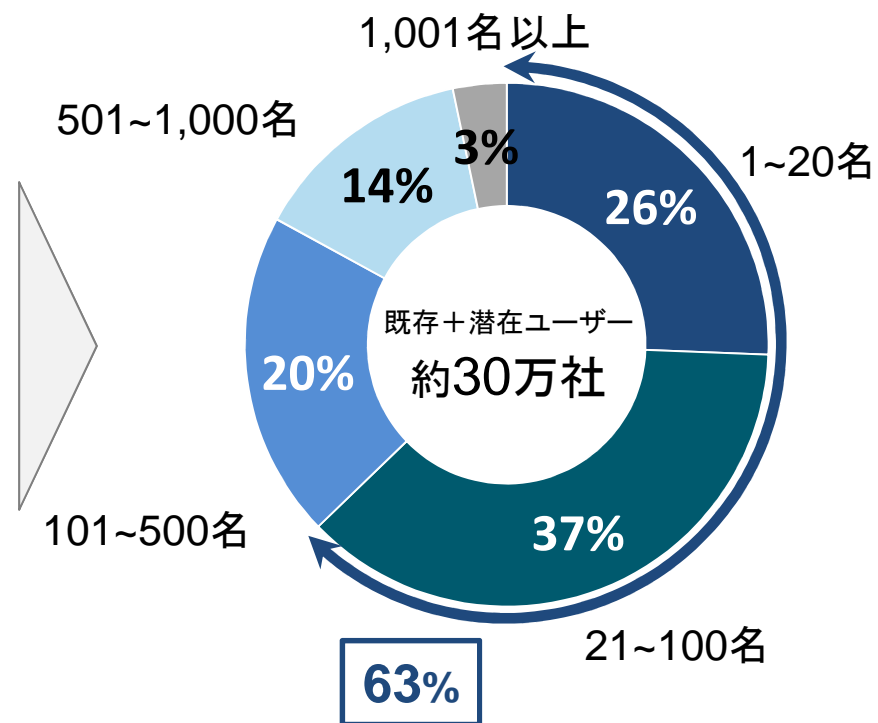
# 受注構成(従業員規模別)

※金額ベース  
※機械本体のみ

## CY2016



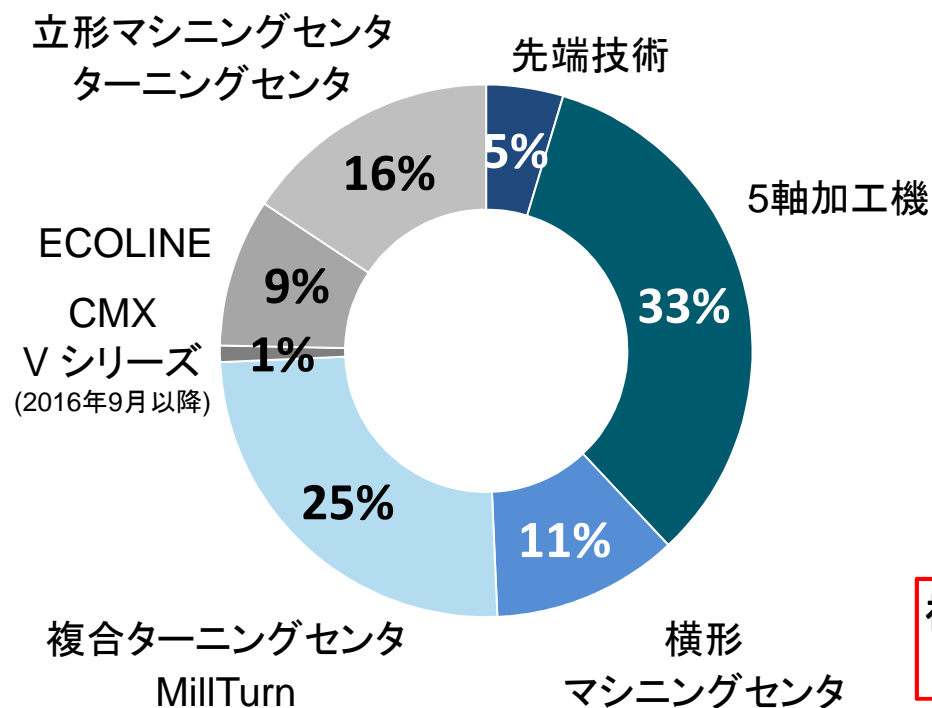
## CY2017.H1



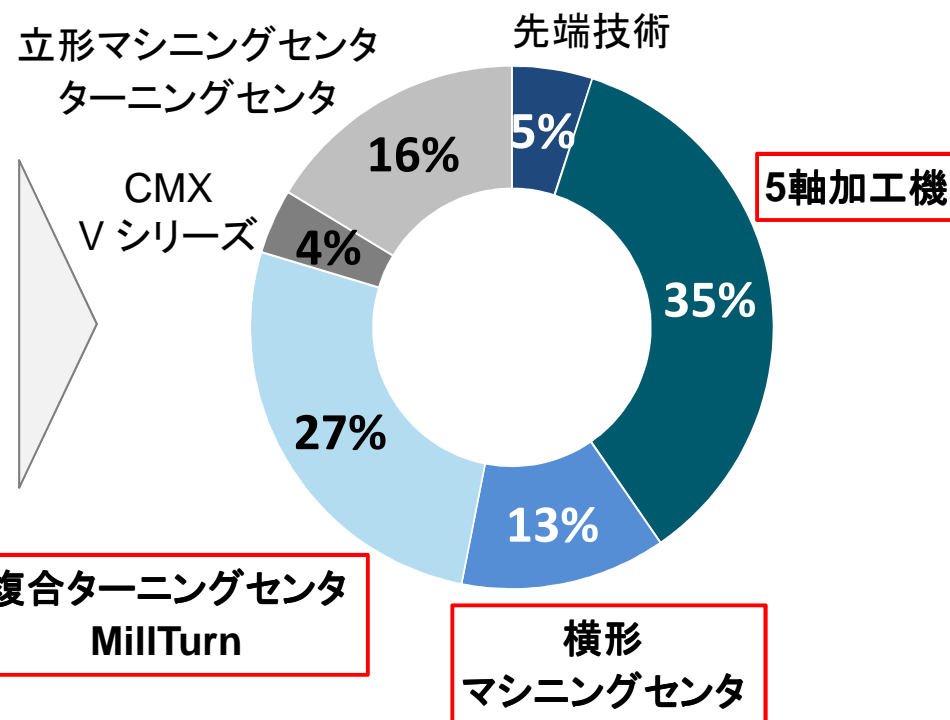
# 受注構成(機種別)

※金額ベース  
※機械本体のみ

## CY2016



## CY2017.H1



# 目次









## 1)第2四半期 決算概要

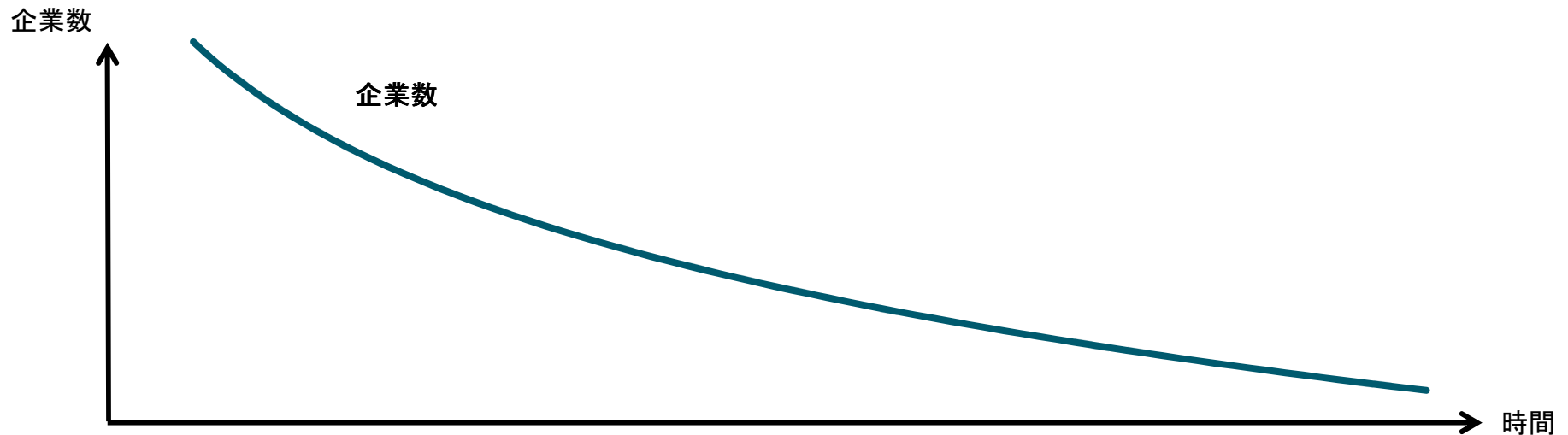
## 2)事業環境

## 3)DMG MORI グループの取組

- ソリューション事業の展開
- 業界トップ企業としての取組

# 工作機械業界をめぐる技術及び競合企業の変遷

	1960's	70's	80's	90's	2000's	10's	20's -
技術	乗用車	計算機 コンピュータ	事務用 コンピュータ	パーソナル コンピュータ	インターネット 携帯電話	スマートフォン クラウド技術	センシング VR、AI
工作機械	汎用旋盤	NC旋盤	立形MC	横形MC	ミルターン	5軸機 積層加工	データベース加工 IoT、Industry4.0
						 	



# DMG MORI ソリューション展開

高性能マシン



ソフトウェア



Technology Cycles



Sensing

オープンイノベーション



Connectivity



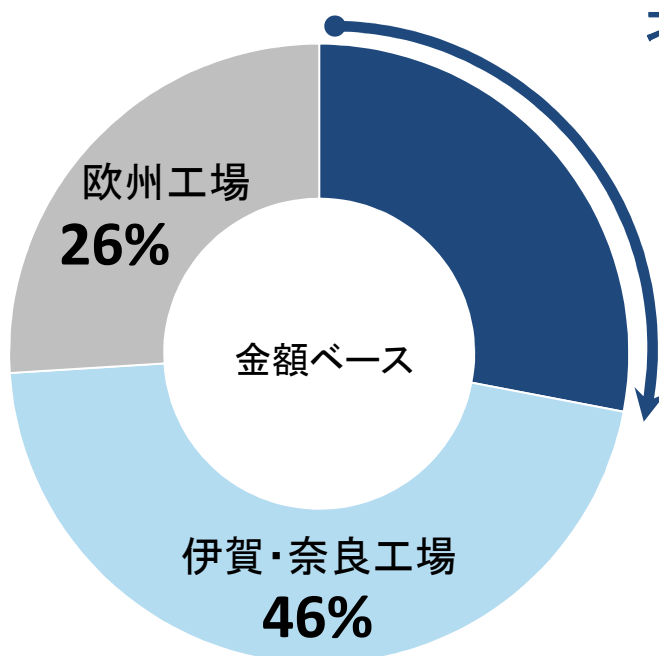
システムソリューション

# 2017年5月 シカゴオープンハウス

- 受注台数・金額ともに、前年比20%以上増  
北米工場生産機＋システムソリューションの提案が好評



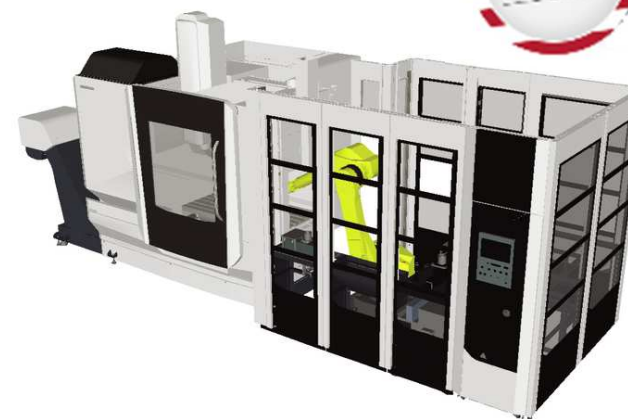
## 展示会受注状況(生産地別)



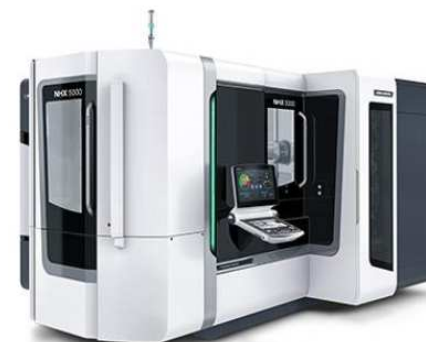
北米工場

28%

CMX 1100 V  
NHX 4000 2nd Generation  
NHX 5000 2nd Generation  
NHX 6300  
DMU 50



CMX 1100 V + ロボットモジュールシステム



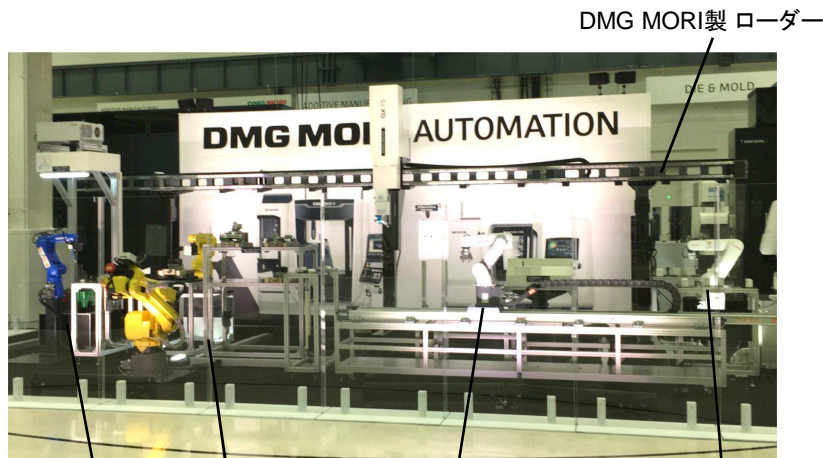
NHX 5000 2nd Generation

# 2017年6月 伊賀オープンハウス

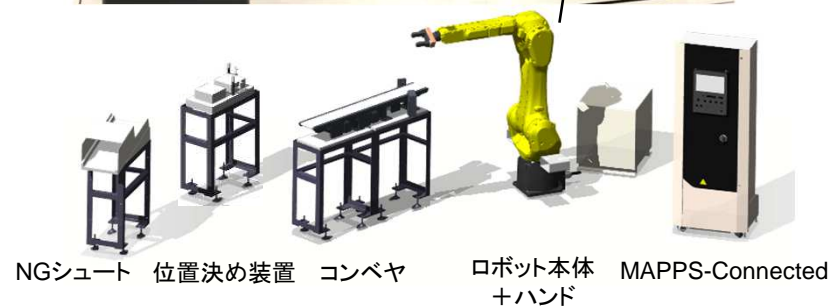
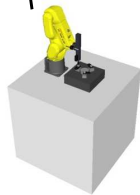
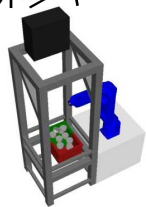
## □システム全体を一元的に構築

ローダーとロボット4台の連携展示

CMX600V + ロボットモジュールシステム



<ロボット>



世界最大の工作機械製造・施工・ソリューション提供カンパニー

# 5軸加工機導入効果及び付加価値構成 - 国内ユーザ導入事例

## □ 革新的な生産性

機械台数 3台 → 1台



門形5面加工機 × 3台



DMU 600 G linear × 1台

➤ 加工時間 半減

5軸加工機の付加価値構成

機械本体

55%

45%

オープン  
イノベーション





# 自動化提案の推進

□ 強い需要を背景に今後も高い伸びを期待



ロボットモジュールシステム



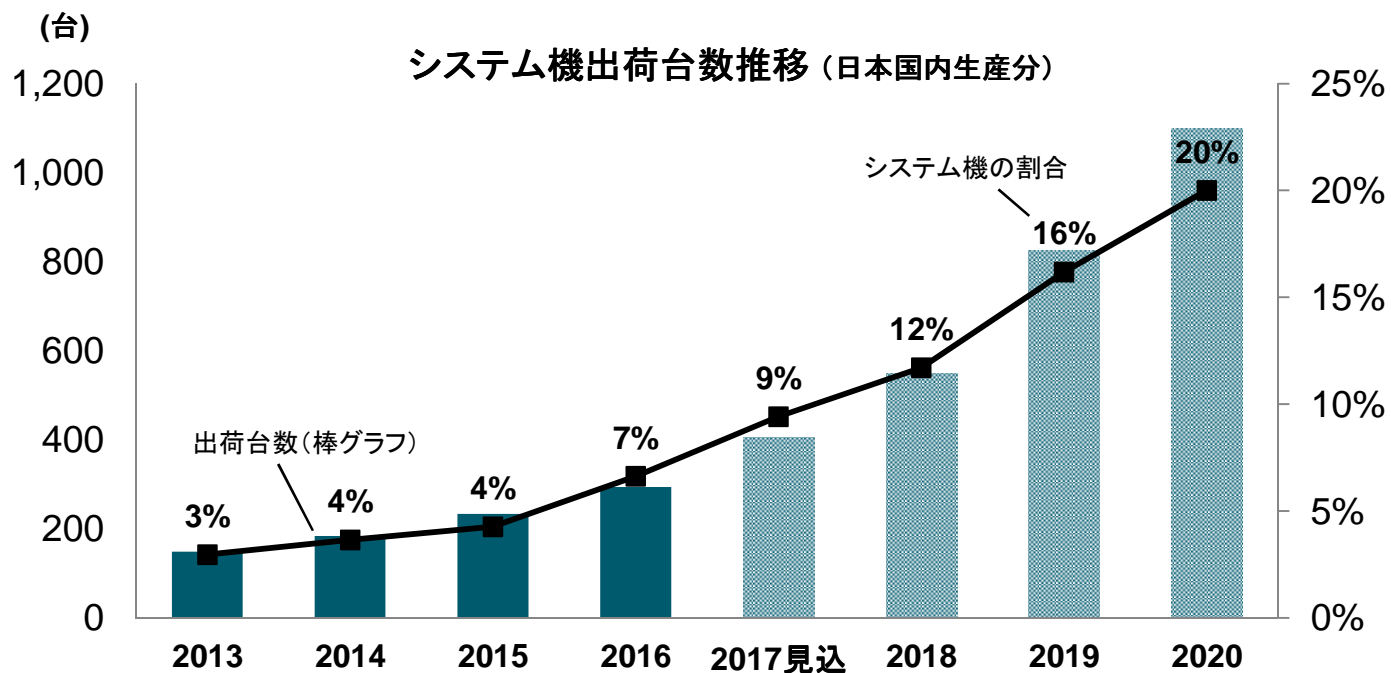
LPP



RPP



ローダモジュールシステム



# ドイツ EMO 2017 9月開催

□ 世界最大の見本市、約80台の機械とシステムソリューションを展示



開催期間 : 2017年9月18日(月) ~ 23日(土)  
場所 : ハノーバー(ドイツ)



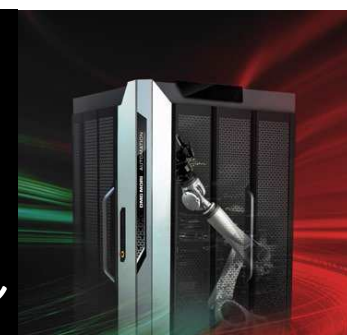
<メインピックアップ>



デジタル化



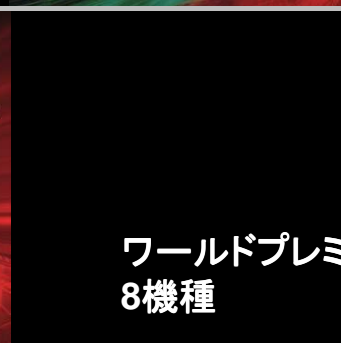
アディティブ・  
マニュファクチャリング



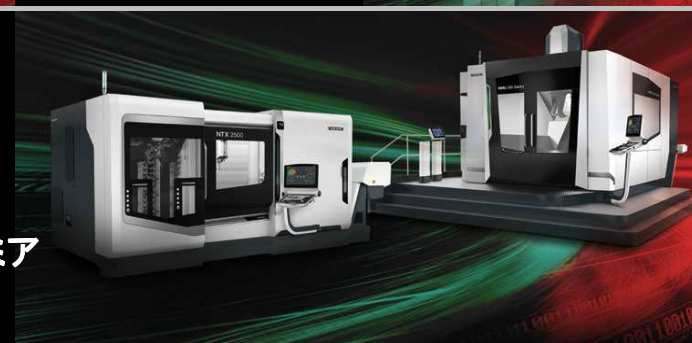
オートメーション



テクノロジーエクセレンス  
航空機、自動車  
金型、医療



ワールドプレミア  
8機種



# 上海ソリューションセンタ グランド・オープン 2017年11月



## □ 5軸エクセレンス・センタ

- ✓ 製造業が労働集約→知識集約へと移行
- ✓ 中国最大のテスト加工センタ

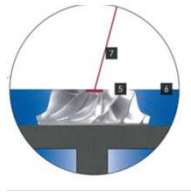


# 積層加工技術の未来

## パウダーベッド方式



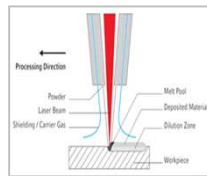
LASERTEC 30 SLM



## パウダーノズル方式



LASERTEC 65 3D



LASERTEC 4300 3D

現在



即応部品



高機能部品



大型部品・製品

未来



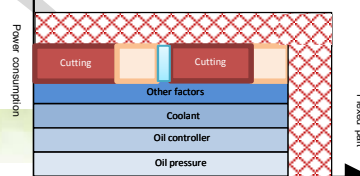
# グリーンモード -工作機械のエネルギー新標準

## □ 4つの技術で省エネルギーを実現

### Monitoring



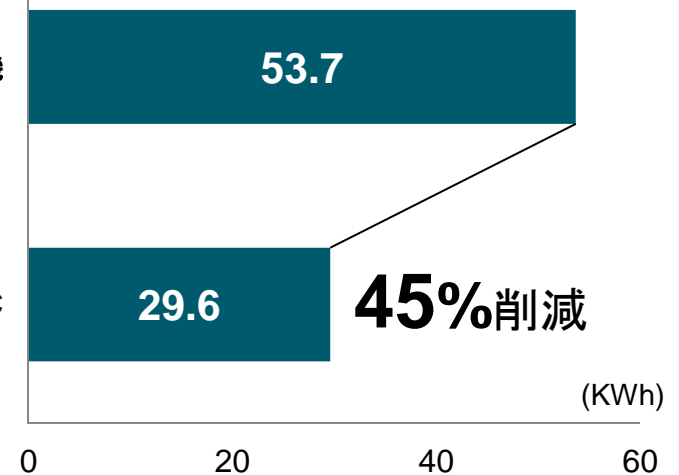
### Idle reduction



1997製当社機

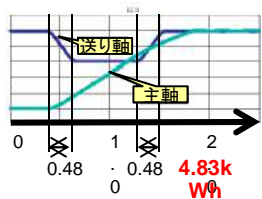
NLX2500MC

### 消費電力量比較例



※ 同一加工物、同一数量で比較

### Control



### Device



年間CO<sub>2</sub>排出量  
**2,650kg 削減**

※ 消費電力削減量より換算

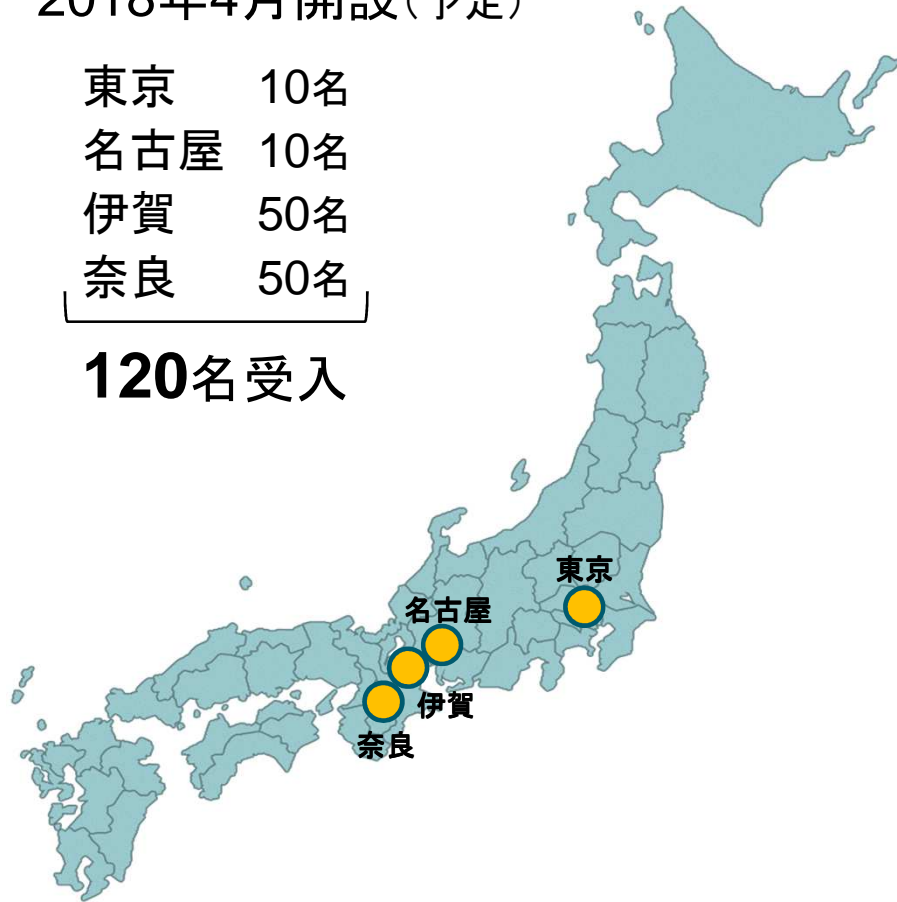
# 創立70周年記念事業 国内4ヶ所に社員向け託児所を開設

## □ 社員のワークライフバランスの充実、女性社員の活躍を促進

2018年4月開設(予定)

東京	10名
名古屋	10名
伊賀	50名
奈良	50名

**120名受入**



### 利用対象者

未就学児(6歳未満)を持つ  
女性正社員  
**約100名**

※2017年7月1日時点

### 外観イメージ (伊賀事業所内)



### 2016年12月～ 土曜・祝日出勤日に 社内託児所を開設



# 先端技術研究所グランド・オープン



## □ 次世代技術エキスパートを育成する企業内大学院



10年、20年後も顧客価値を創造し続けるために

# 免責事項

当資料には、当社の目標、計画などの将来に関する記述が含まれております。  
これらの将来に関する記述は、  
当社が現在入手している情報に基づく判断および仮定に基づいております。  
今後の経営方針転換、外部要因の変化により、将来的に実際の業績と大きく異なる可能性があります。  
なお、不確定性および変動可能性を有する要素は多数あり、以下のようなものが含まれます。

- ▶ 為替相場の変動
- ▶ 当社が営業活動を行っている市場内における法律、規制及び政府政策の変更
- ▶ タイムリーに新商品を開発し、市場に受け入れられるようにする当社の能力
- ▶ 当社が営業活動を行っている市場内における政治的な不安定さ
- ▶ 独禁法等関連する法規制又はその所轄当局による運用の変更